

地域経済動向レポート

調査時期	2021年4月			対象期間	2021年4月～6月	
対象事業所	小規模事業者対象（中企業は、今回より廃止） ①振興モニター137件 回答99件 ②市内金融機関取引先20件 回答13件					
全産業合計	112件 ※全調査対象157件／回答112件（71.3%）					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	21	31	14	10	29	7
付帯調査	2023年10月1日導入される、消費税（仕入税額控除の方式）のインボイス制度について					

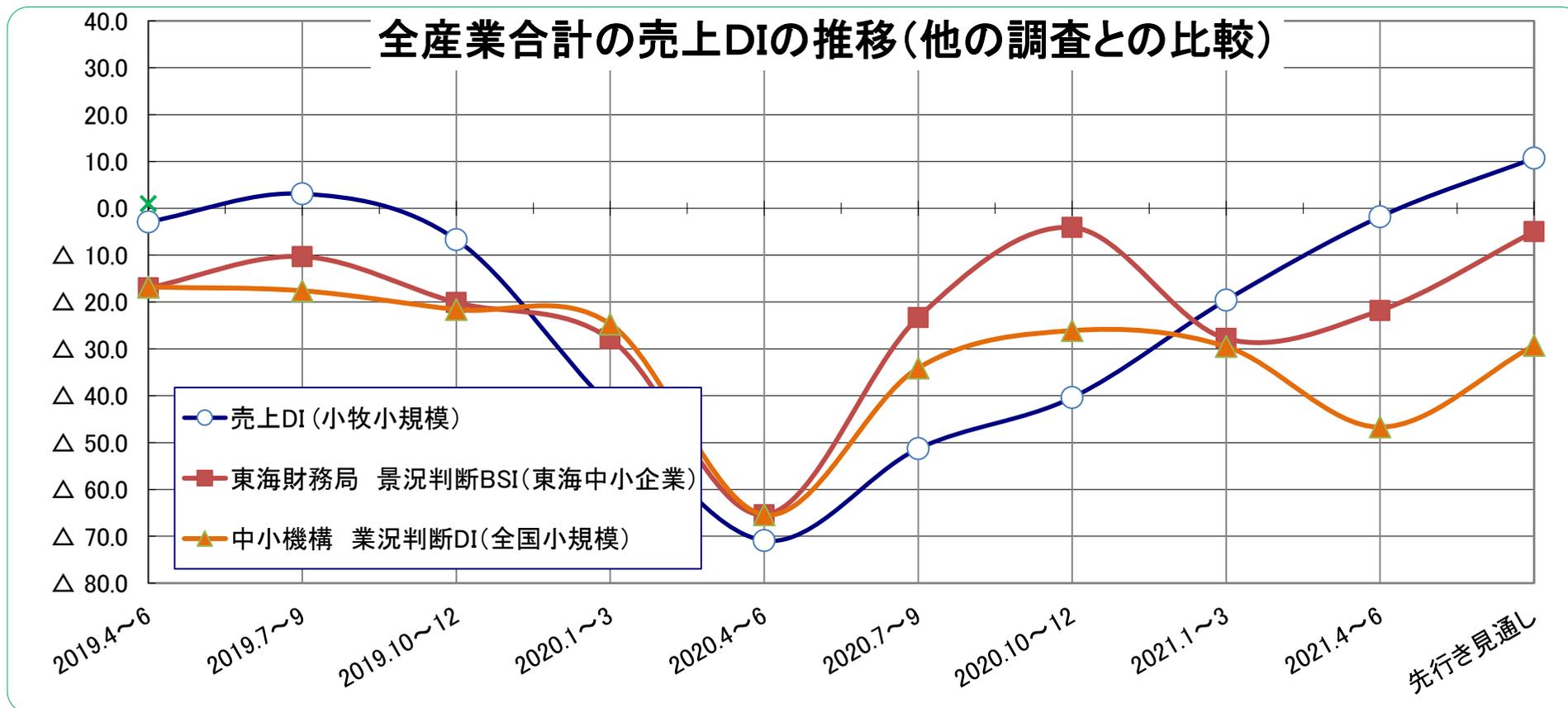
※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

市内小規模の売上DIは（前回△19.6→今回△1.8）マイナス幅が改善。先行きも回復し、プラスに好転の見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは、マイナス幅が大幅に増加（前回△29.5→今回△46.7）、先行きはマイナス幅が回復する見込み。東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断はマイナス幅でほぼ横ばい（前回△27.8→今回△21.8）、先行きはマイナス幅が回復する見込み。

地域経済動向レポート

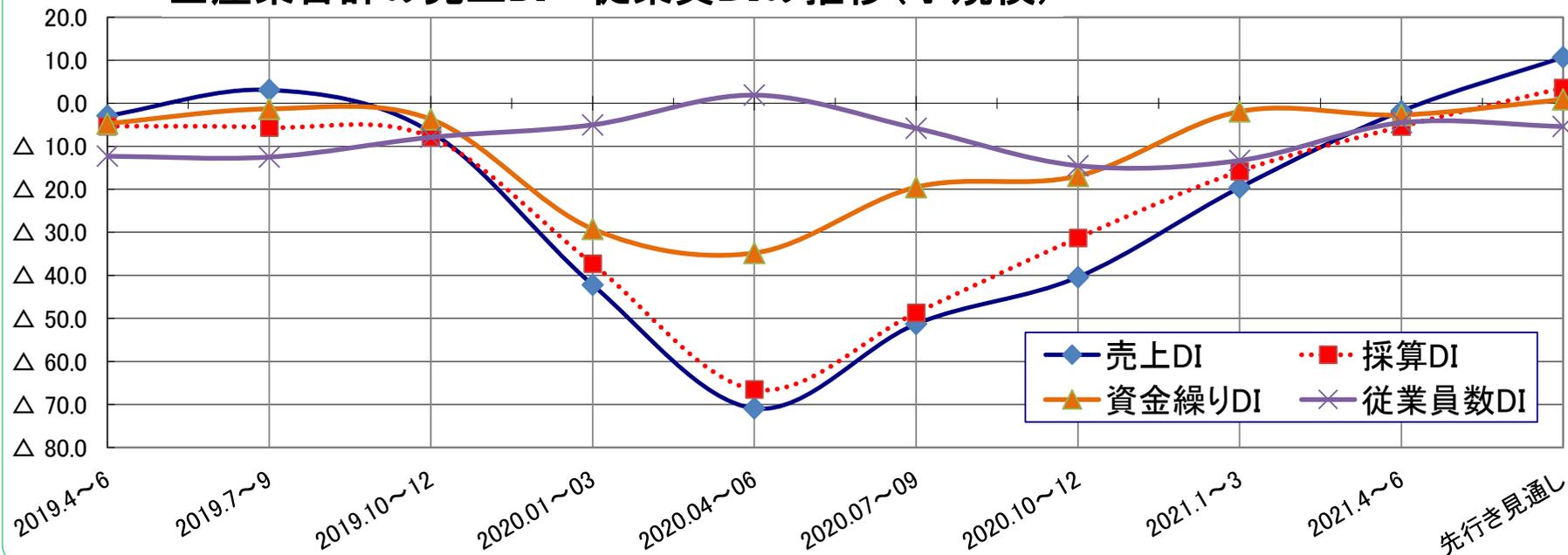
- ①**売上DI**では、製造・卸売・小売・サービス・その他は回復傾向、建設が悪化。先行きは建設・卸売・小売り・その他は増加、サービスは横ばい、製造はプラス維持も、減少の見通し。
- ②**採算DI**は、改善（前回△15.8→今回△5.4）。製造・卸売が好転しているが、建設・小売・サービス・その他は悪化。先行きは建設・卸売・小売・サービス・その他は好転。製造はプラスを維持するが悪化の見通し。
- ③**資金操りDI**は悪化（前回△1.9→今回△2.7）。製造がプラスに好転。建設・卸売・小売・サービス・その他は悪化。先行きは建設・卸売・サービスが改善、小売・その他は横ばい。
- ④**従業員DI**は、不足の傾向（前回△13.3→今回△4.5）であるが、不足はやや解消。特に製造業は人員が過剰傾向。しかし、先行きは、再び不足傾向となる。



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.4	
調査期間	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.1~3	2020.4~6	2020.7~9	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	10.7
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 16.8	△ 17.6	△ 21.6	△ 24.7	△ 65.4	△ 34.1	△ 26.1	△ 29.5	△ 46.7	△ 29.3
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 17.0	△ 10.3	△ 20.1	△ 27.9	△ 65.4	△ 23.3	△ 4.1	△ 27.8	△ 21.8	△ 5.0

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2019.4	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.4	2021.7	
調査期間	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	先行き見通し
売上DI	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	10.7
採算DI	△ 5.3	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	3.6
資金繰りDI	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	0.9
従業員数DI	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 5.4

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	
調査期間	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	先行き見通し
全産業	△ 2.9	3.1	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	10.7
建設業	20.0	13.6	15.4	△ 25.9	△ 85.7	△ 60.0	△ 23.3	3.6	△ 23.8	14.3
製造業	△ 28.9	△ 2.6	△ 29.4	△ 57.1	△ 87.8	△ 67.4	△ 44.0	△ 22.2	25.8	19.4
卸売業	△ 14.3	△ 27.8	△ 16.7	△ 45.0	△ 60.0	△ 87.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 35.7	△ 7.1
小売業	△ 4.3	△ 10.0	△ 52.4	△ 60.0	△ 50.0	△ 41.2	△ 50.0	△ 26.3	△ 20.0	10.0
サービス業	17.9	26.3	21.6	△ 47.1	△ 66.7	△ 40.5	△ 43.2	△ 5.6	3.4	3.4
その他	△ 8.0	0.0	9.1	△ 16.0	△ 42.9	9.1	△ 35.3	△ 47.1	14.3	28.6

売上DIでは、製造・卸売・小売・サービス・その他は回復傾向、建設が悪化。

先行きは建設・卸売・小売り・その他は増加、サービスは横ばい、製造はプラス維持も、減少の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	
調査期間	2019.4~6	2019.7~9	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	先行き見通し
全産業	6.1	△ 5.6	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	3.6
建設業	27.6	9.1	7.7	△ 18.5	△ 76.2	△ 50.0	△ 16.7	△ 3.6	△ 19.0	△ 9.5
製造業	△ 10.0	△ 7.7	△ 35.3	△ 51.4	△ 85.7	△ 60.9	△ 34.0	△ 17.8	25.8	19.4
卸売業	8.3	△ 22.2	△ 8.3	△ 45.0	△ 70.0	△ 75.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 28.6	△ 14.3
小売業	4.8	△ 20.0	△ 47.6	△ 45.0	△ 36.4	△ 41.2	△ 25.0	△ 21.1	△ 40.0	10.0
サービス業	5.7	5.3	18.9	△ 44.1	△ 57.1	△ 45.2	△ 32.4	0.0	△ 10.3	△ 3.4
その他	0.0	△ 8.7	9.1	△ 16.0	△ 57.1	0.0	△ 41.2	35.3	14.3	28.6

採算DIは、改善（前回△15.8→今回△5.4）。製造・卸売が好転しているが、建設・小売・サービス・その他

は悪化。先行きは建設・卸売・小売・サービス・その他は好転。製造はプラスを維持するが悪化の見通し。

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	
調査期間	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	2021.4～6	先行き見通し
全産業	△ 4.7	△ 1.3	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	0.9
建設業	12.0	18.2	3.8	△ 18.5	△ 28.6	△ 23.3	△ 13.3	0.0	△ 9.5	0.0
製造業	△ 21.1	△ 7.7	△ 14.7	△ 34.3	△ 61.2	△ 34.8	△ 22.0	△ 2.2	16.1	6.5
卸売業	△ 9.5	△ 5.6	△ 4.2	△ 25.0	0.0	△ 37.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	△ 14.3
小売業	8.7	△ 15.0	△ 19.0	△ 35.0	△ 27.3	△ 23.5	△ 20.0	21.1	0.0	0.0
サービス業	△ 5.1	0.0	5.4	△ 38.2	△ 21.4	2.4	△ 5.4	11.1	△ 10.3	0.0
その他	△ 4.0	4.3	4.5	△ 20.0	△ 28.6	△ 9.1	△ 29.4	17.6	14.3	14.3

資金繰りDIは改善（前回△16.9→今回△1.9）。建設・製造・卸売・がプラスに好転。小売が引き続きマイナス傾向。先行きは製造・その他がプラス改善し、建設・卸売・小売・サービス業は再び悪化の見通し。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2019.7	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	
調査期間	2019.4～6	2019.7～9	2019.10～12	2020.01～03	2020.04～06	2020.07～09	2020.10～12	2021.1～3	2021.4～6	先行き見通し
全産業	△ 12.3	△ 12.5	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 5.4
建設業	△ 20.0	△ 31.8	△ 11.5	△ 3.7	0.0	△ 13.3	△ 20.0	△ 25.0	△ 19.0	△ 14.3
製造業	△ 2.6	△ 12.8	△ 8.8	△ 5.7	10.2	△ 4.3	△ 12.0	△ 8.9	3.2	△ 6.5
卸売業	△ 14.3	△ 11.1	△ 8.3	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 16.7	△ 14.3	△ 14.3
小売業	△ 13.0	△ 10.0	△ 14.3	△ 10.0	△ 9.1	△ 5.9	△ 15.0	△ 5.3	0.0	0.0
サービス業	△ 17.9	△ 7.9	△ 2.7	△ 5.9	2.4	△ 4.8	△ 13.5	△ 16.7	0.0	3.4
その他	△ 8.0	△ 4.3	△ 4.5	△ 4.0	△ 7.1	0.0	△ 5.9	0.0	0.0	0.0

従業員DIは、不足の傾向（前回△13.3→今回△4.5）であるが、不足はやや解消。特に製造業は人員が過剰傾向。しかし、先行きは、再び不足傾向となる。

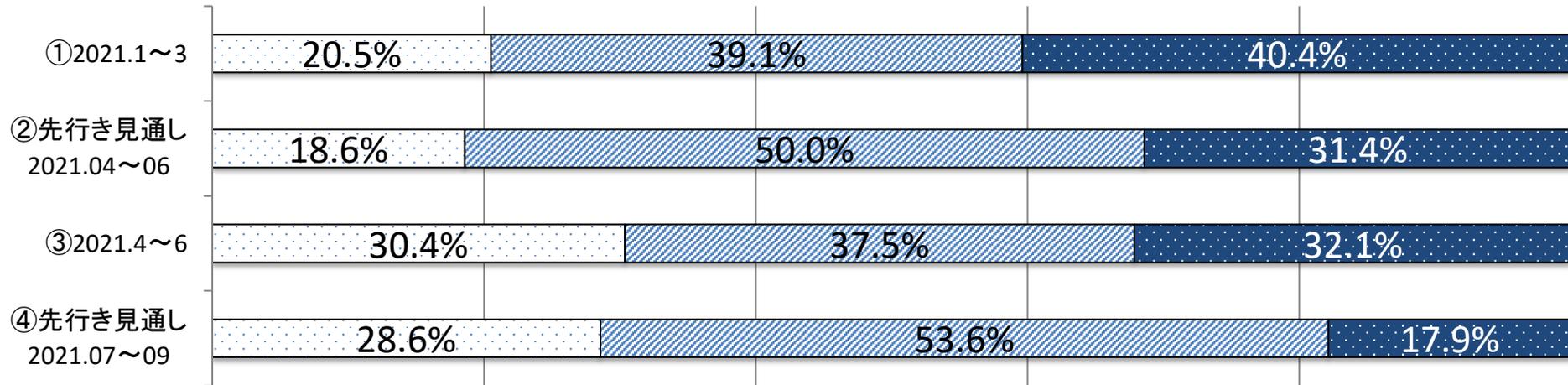
地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声（小規模）

業種	区分	内容
建設	現状・先行き	去年はコロナの影響が全くなく、仕事も途切れなかったが、ここに来て息切れ感とウッドショックの影響により、仕事量が少なくなっているように感じる。（外壁工事業）
		光ファイバー切替工事受注が継続しているため、横ばいの見通し（電気工事業）
	業界動向	人手不足、建設業界の値段の下がり具合により職人の給料を上げられないために苦しくなっている。外国人研修生を雇用して対応している業者も多い。今後は雇用するのではなく下請け、協力会社と共同して受注することが大切である。（塗装工事業）
製造	現状・先行き	ウッドショックによる輸入資材の高騰が受注減少に大きく影響している。（建築用組立材料製造業）
		先が不透明なので従業員は最低限の人数で、資金繰りは昨年の売上減少から悪化している。（プラスチック製品製造業）
	業界動向	オリンピック開催により受注増加傾向（電気照明器具製造業）
卸売	現状・先行き	緊急事態宣言による訪問禁止、自粛により営業及びメンテナンス活動の制限が受注額を減少させている。（産業機械器具卸売業）
		今年度の上半期は設備投資に動きがない見通し。昨年度借りたコロナ融資もだんだん目減りしている。（産業機械器具卸売業）
	業界動向	自動車業界は大手は回復傾向であるが、子会社孫会社までは仕事が降りてきていない。まだ先の将来と思っていたEV化が想定以上に進み生産工場の再編成により明暗の差が出てきている。（産業機械器具卸売業）
小売	現状・先行き	昨年行われた国の助成金制度(個人に対して)が、今期はないため個人消費が減少したと感じる。（寝具小売業）
		まだまだワクチン接種が進んでおらず、特に若年層には、まだ行き届いていないので、若い方の来店が見込めない。（家具小売業）
	業界動向	対面販売が基本だが、LINEやZOOM等を使っての美容提案等積極的に推進するようになった。（美容業）
サービス	現状・先行き	前年度4月に開業してからHPやSNS、口コミから患者数が増加した。（整骨院）
		チラシ配り、広告の折込等、売上増加に向けた取り組みを行うも、大きな効果が見られない。近隣の競合店は、平日、休日に関わらず売上安定していると聞くので当面はPRを継続させて来店数増加を図る。（飲食店）
	業界動向	半導体の影響で新車及び電装品の納期の長期化による影響で売上減少の可能性を懸念している。（自動車整備業）
その他	現状・先行き	相談件数は増えているが、まだ売り上げには結びつかなかった。（不動産業）
		新型コロナウイルス感染症に伴い、非接触対策を検討する事業所が増え引き合いが多い。（ソフトウェア業）
	業界動向	新型コロナウイルスで事業所業務の変更を求める先が増え、WEBに対する認識が高まっている。（ソフトウェア業）

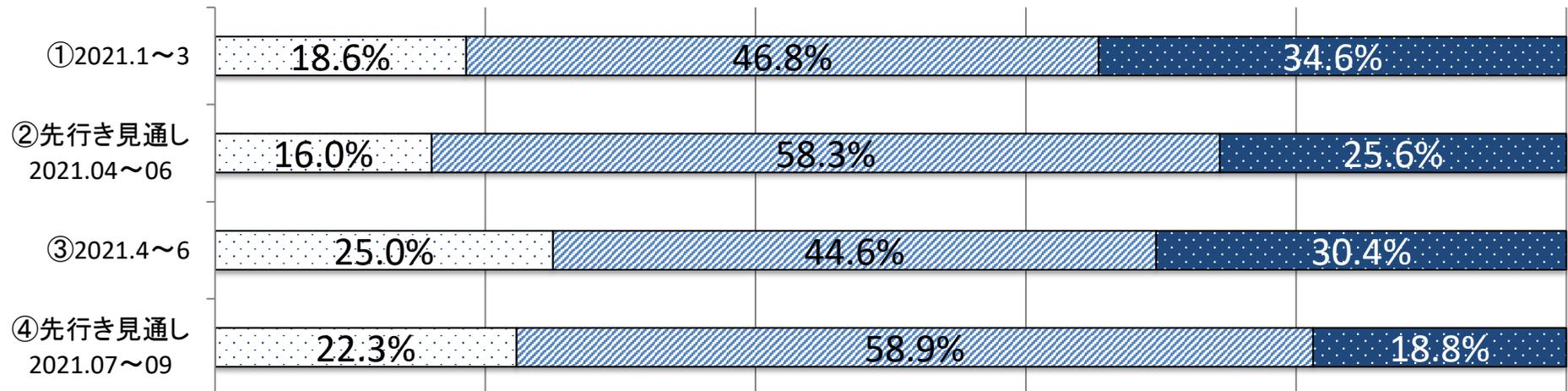
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

□ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

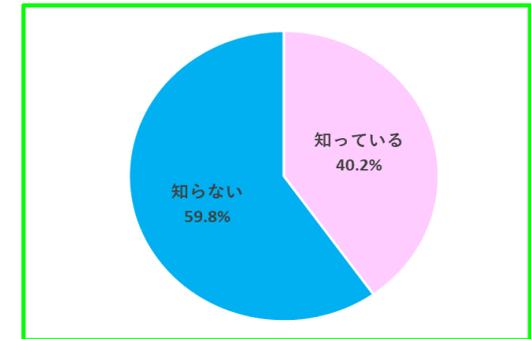


【付帯調査】

2023年10月1日導入される、消費税(仕入税額控除の方式)のインボイス制度についてお聞かせ下さい。

1. 消費税(仕入税額控除の方式)のインボイス制度を知っていますか？

回答項目	回答数
知っている	45
知らない	67



2. 消費税(仕入税額控除の方式)のインボイス制度導入への取り組みについて教えてください。

回答項目	回答数
制度自体の認識がなく、全く導入準備をしていない。	50
導入の必要性を感じていない。	31
既に導入を行うため、情報収集や顧問税理士等に相談を行っている。	19
導入の必要性は感じているが、何から手を付けていいかわからない。	12

